

住居侵入

チャイムがなくても、すぐにドアを開けてはいけません。
訪問者の身分と用件を確かめましょう。



犯行の手口は

- 宅配便や電気・ガスの検査を装い「となりの人の荷物をあずかってほしい」「メーターの検査をしている」などと言って、ドアを開けさせる。
- 強引に侵入し、凶器をしめして、強盗や暴行をする。



安全チェックポイント

- ドアを開ける前に、必ず訪問者の身分と用件を確認する。
- ドアスコープで訪問者を確認してから、ドアチェーンをかけたままで、ドアを開ける。(制服を着ていても、簡単にドアを開けない)
- 身分と用件を確認して部屋の中に入れるときも、ドアを開け放して対応する。

